



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和4年3月11日
第 23 号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

6年生を送る会を実施しました

3月1日（火）に、6年生を送る会を実施しました。

2月は全校で集まることを控えてきましたが、この会はずっと実施したいという思いが学校中にありました。感染予防のため、内容には配慮や工夫が必要でしたが、子どもたちは6年生のためにと、一生懸命準備に取り組んでいました。完成した会場や模造紙のメッセージ、プレゼント等を見ると、どれも心温まる素晴らしいものでした。こうした事前の活動を通して6年生との思い出を振り返り、これまでの感謝や別れの寂しさで思いが高まっていたことがうかがえます。

実際に会の中で6年生と関わる中で、このメンバーで集まることのできるのもあとわずかなのだと、感慨深いものがありました。

会の中では、鼓笛移杖式も行いました。感染予防のため演奏は行いませんでしたが、セレモニーをしっかり行うことで、新鼓笛隊も気持ちが引き締まっていたようです。運動会の発表に向け練習時間は従来通りとはいきませんでしたが、まとまりのよい二小の子どもたちですので、これからのがんばりできっと素晴らしい演奏を披露してくれることでしょう。



毎日の見守りに感謝

3月7日（月）に、見守り隊の方への感謝の会を実施しました。

今回は、佐藤 様（赤枝）、小檜山 様（落合）、田中 様（入倉）、鈴木 様（町屋）に来校いただきました。会では、見守り隊の方の紹介の後、児童代表が感謝の言葉を述べ、写真付きの手作り感謝状を手渡しました。

その後、見守り隊お一人お一人から全校児童への励ましの言葉をいただきました。こうして思いを述べていただくと、さらに距離が縮まる感じがするものです。あたたかな語り口に、子どもたちも頷きながら聞いていました。そして、お褒めの言葉もいただいたことで、子どもたちはこれからも安全に気をつけることはもちろん、しっかりあいさつしたり下級生に優しくしたりといったこともがんばろうと思ったに違いありません。

見守り隊の皆様は一緒に歩いてくださっただけでなく、気付くと歩道の除草をしたり融雪剤をまいたりしてくださっていました。また、今回は見守り隊に登録していただいている方に来校いただきましたが、他にも毎日一緒に歩いてくださっている保護者さんや、集合場所や交差点で見守ってくださっている地域の皆様等、たくさんの方々を支えていただきながらこうして安全に登下校できていることに、この場をお借りして改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。そして、今後ともどうぞよろしく願いいたします。



今年の卒業式は

学校において卒業式はとても大切なものであり、卒業生にとって6年間の締めくくりであることはもちろんですが、在校生にとっても学ぶことが多く、式に参加することで全員が大きく成長します。ですから、コロナ禍ではありますが、各学校で感染拡大の状況を考慮しながらも、どのような式にできるかよりよい方法を模索しているものと思います。

本校では、感染対策を行いながら、できる限り通常の形で実施したいと考えて準備を進めています。以下に概略を挙げます。

- ・全校児童参加 ・保護者参加1家族2名以内 ・来賓は計3名 ・座席の間隔確保
- ・告示、祝辞は紙面掲載 ・ステージを使った証書授与 ・歌あり ・呼びかけあり
- ・在校生は常時マスク ・卒業生は一部の時間でマスクを外して顔を見せられるように

全体的に時間を短縮する形とはなりますが、この他に大型電子黒板の活用等、できる限りの工夫をして、門出にふさわしい立派な式になるよう検討・準備を進めていきたいと考えております。



お世話になった地域の方に学習の成果を発表



第4学年では総合的な学習の時間に磐梯町でできるおいしいものについて学習し、プレゼンテーションアプリを使ってまとめてきました。

そして、3月9日に（水）に、お世話になったホワイトコーン栽培の鈴木 様（町屋）、合鴨農法の佐藤 様（赤枝）、水耕栽培の鈴木 様（石生）に来校いただき、発表会を行いました。

これまで繰り返し関わりながらたくさんの方々に教えてくださった方々に、見学や体験を通して分かったこと、思ったことなどを工夫して伝えていました。どのお子さんも iPad の操作が格段に上達しており感心しましたが、さらにすばらしかったのがその内容です。実際に聞いてみての感想もいただきましたが、その中で「その場でメモをとってなくても話したことをよく覚えていて感心しました」とお褒めの言葉をいただきました。きっと見学した時に関わりの中で話していただいたことが、子どもたちにとって新鮮だったのだと思います。こうして、本物にふれて学ぶ体験をさせていただいた上、まとめまで見守っていただいたことに感謝申し上げます。

次年度は、学校全体としてさらにこうした機会を増やしていきたいと考えております。

ちょっといい話 13

今年度スクールサポートスタッフとして消毒業務等にご尽力くださった星 先生が、2月末で勤務期間終了となりました。

最終日にはお昼の放送でごあいさついただいたのですが、その後に嬉しいサプライズがありました。放送で最終日だと知った子どもたちが、手紙を書いたり折り紙を折ったりして、昼休みに校務センターへ届けにきたのです。子どもたちとの関わりを大切にくださった星先生のお人柄があつてのことだとは思いますが、こうして、感謝の気持ちを表そうと自らすぐに動き出す子どもたちの優しさに、見ているわたしも感激しました。

星先生もたいへん喜ばれ、何度も手紙に目を通してくださっていました。

